

## 2 平成30年7月豪雨災害からの着実な復興の推進

総務局経営企画チーム

### 提案の要旨

平成30年7月豪雨災害からの県・市が一体となった復興の推進をお願いします。

### 現状及び課題

呉市は、平成30年7月豪雨により、市内各所で土砂崩れや河川の氾濫、浸水などが発生し、人的被害や建物被害のほか、道路・河川等のインフラ施設に、甚大な被害を受けました。

この豪雨災害からの着実な復活・再生を目指すため、呉市では、平成31年3月に「呉市復興計画」を策定するとともに、令和元年9月には、特に被害の甚大な地域における具体的な取組などをまとめた「呉市復興計画（地区計画）」を策定しました。

本計画では、復興に向けた基本理念として、「災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して」を掲げ、

- 1 住まいと暮らしの再建
- 2 災害に強い安全・安心なまちづくり
- 3 産業・経済の復興
- 4 今後の防災・減災に向けた取組

の四つの基本方針に基づき、市民や関係団体、また国・県の御協力をいただきながら、着実に力強い復興に向けて取り組んでいるところです。

広島県におかれましては、豪雨災害の発生直後から、被災者の支援や建設型応急住宅の整備、道路・河川の応急復旧、砂防・治山ダムの整備など、幅広く御尽力いただくとともに、呉市復興計画検討委員会に参画いただき、復興計画の策定段階から御協力いただいたところです。

今後も、県・市が一体となって、被災する前以上に市民や企業がイキイキ・わくわくと活動することができ、今後も住み続けたいと思えるまち、そして観光客が訪れてみたいと思えるような交流都市を目指すため、各種の復興事業に取り組んでいく必要があります。

### 取組状況等

平成30.	9.	11	呉市災害対策本部を廃止し、呉市災害復興本部を設置
平成30.	10.	26	呉市復興計画検討委員会第1回会議開催 呉市復興計画（仮称）策定に当たっての基本的な考え方について 等
平成30.	11.	28	呉市復興計画検討委員会第2回会議開催 現地視察、呉市復興計画（仮称）構成（案）について 等
平成31.	2.	13	呉市復興計画検討委員会第3回会議開催 呉市復興計画（素案）について 等
平成31.	3.	27	呉市復興計画検討委員会第4回会議開催 呉市復興計画（最終案）について
平成31.	3.	28	呉市復興計画策定
令和 元.	9.	17	呉市復興計画検討委員会第5回会議開催 呉市復興計画（地区計画）（素案）について
令和 元.	9.	27	呉市復興計画（地区計画）策定

## 提案の内容

### ○ 平成30年7月豪雨災害からの県・市が一体となった復興の推進

呉市復興計画の基本理念の一日も早い実現に向けて、被災者支援や砂防・治山ダムの整備、道路・河川等のインフラの強<sup>じん</sup>靱化、地域産業の復興や観光振興、地域の防災力向上などの施策の着実な実施をお願いします。

また、本市が実施する事業に対する技術的支援や土木技師など専門職員の派遣を継続的に実施するよう国への働き掛けをお願いします。

## 復興に向けた基本理念と基本方針

### 【基本理念】

～災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して～

- ① 被災者の方々が被災前の当たり前の生活を取り戻すこと
- ② 被災したインフラなどの早期の回復
- ③ 市民や企業が、イキイキ・わくわくと活動することができ、市民が今後も住み続けたいと思えるまち
- ④ 観光客が訪れてみたいと思えるような交流都市

### 【基本方針】

#### 基本方針1

#### 住まいと暮らしの再建

- ・被災者支援
- ・子ども・子育て支援
- ・廃棄物・土砂処理

#### 基本方針2

#### 災害に強い安全・安心なまちづくり

- ・土木施設等の強靱化
- ・公共施設等の強靱化
- ・上下水道施設の強靱化
- ・交通基盤の強靱化

#### 基本方針3

#### 産業・経済の復興

- ・地域産業の復旧・復興

#### 基本方針4

#### 今後の防災・減災に向けた取組

- ・防災・減災に向けた体制の強化

## 17 (仮称) 呉市立天応義務教育学校の整備の促進

教育委員会管理部施設課

### 提案の要旨

(仮称) 呉市立天応義務教育学校の校舎等の整備に係る予算確保について国への働き掛けをお願いします。

### 現状及び課題

呉市西端、天応町の山あいの高台に位置する天応中学校は、三方を山で囲まれ、南側の谷あいから遠く瀬戸内海を望み、美しい自然に包まれた静かな環境にありましたが、平成30年7月豪雨災害で運動場に隣接地からの大量の土砂が流入するなどの被害があり、現在も天応小学校に仮移転して学校運営を行っています。

天応地区の住民で構成する「天応地区ワークショップによる復興に向けた提案書」の「天応中学校の移転の在り方に関する検討」で、天応中学校と天応小学校を統合し小中一貫校として早期に整備すべきとの提言があったこと、天応小学校と天応中学校のPTAが両校の児童・生徒の保護者を対象に行ったアンケート調査においても、天応小学校で小中一貫校としての再開を希望する意見が多くあったことを踏まえ、天応小学校の敷地を活用して、天応小学校と天応中学校を統合した義務教育学校を令和5年4月に設立する方針を決定しました。

令和2年度までに後期課程(中学校)の特別教室と合同体育館の機能を備えた重層屋体の設計業務を行い、令和3年度から令和4年度にかけて建設を行う予定ですが、こうした施設整備に必要な財源確保が喫緊の課題となっています。

### 取組状況等

○ 令和元年7月

天応中学校の移転の在り方について、天応地区の住民で構成する「天応地区ワークショップによる復興に向けた提案書」にて検討

○ 令和元年7月

天応小学校と天応中学校のPTAによる「天応中学校に係る保護者アンケート調査」実施

○ 令和元年10月

小中学校保護者を対象とした「天応中学校仮移転解消方針の説明会」実施

○ 令和2年3月

(仮称) 呉市立天応義務教育学校校舎等建設工事に伴う設計業務の設計候補者を公募型プロポーザルにより選定

○ 令和2年4月

学校関係者、保護者、復興関係者、設計業務の契約候補者による「(仮称) 呉市立天応義務教育学校校舎等建設に関する第1回学校づくりワークショップ」実施

## 提案の内容

### ○ (仮称) 呉市立天応義務教育学校の校舎等整備に係る予算の確保

児童生徒が安全に安心して学校生活を送るための施設整備として、主に後期課程(中学校)の特別教室と合同体育館の機能を備えた重層屋体を整備するとともに、義務教育学校に向けた合同職員室の整備を始め、災害時において、「津波」・「高潮」などに対応した避難場所や災害拠点となる建物の整備等の推進に必要な財源確保に向けて国への働き掛けをお願いします。



天応中学校の被災状況



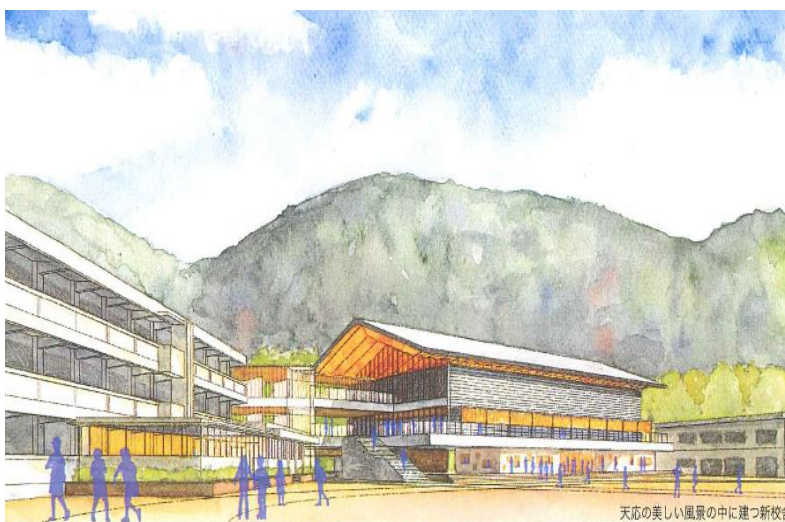
天応小学校の状況



瀬戸内への視界が広がる品格のある正門



温かみのある木質の大屋根が地域のシンボルとなる



天応の美しい風景の中に建つ新校舎

### 公募型プロポーザルで契約候補者が提案した内容